

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働者福祉・共済](#) | [労働金庫](#) | [労働金庫と労働組合](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[協同組合](#)[労福協](#)[労働金庫](#)[全労済](#)[県生協連](#)[勤労者信用基金協会](#)[年金福祉協会](#)[福祉基金協会](#)[ユニオントラベル](#)[教育カリキュラム](#)

労働金庫と労働組合

ろうきんの運営理念

ろうきんの基本姿勢

- ・目的 ろうきんは働く人たちがつくった金融機関です。
ろうきんは、働く人たちがお互いを助け合うために、資金を出し合っつった協同組織の金融機関です。ろうきんは、働く人たちの暮らしを支え、快適で過ごしやすい社会づくりを目指しています。
- ・運営 ろうきんは営利を目的としない金融機関です。
ろうきんは、労働金庫法にもとづいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。ろうきんの会員は、平等の立場でろうきんを利用するだけでなく、ろうきんの運営に参画し、会員自らの活動としてろうきんの運動をすすめています。
- ・運用 ろうきんは働く人を応援する金融機関です。
ろうきんは、一般の金融機関と同様の預金・ローン・各種金融サービスを提供しています。働く人たちからお預かりした資金は、働く人たちの大切な共有財産として、住宅・車購入・教育資金など、働く人たちとその家族の生活を守り、より豊かにするために役に立てられています。

ろうきんの事業運営3原則

労働金庫法第5条には、ろうきんの事業運営3原則「非営利の原則」「会員に対する直接奉仕の原則」「政治的中立の原則」が定められています。当金庫では、この3原則に基づき中期計画および年度事業計画等を策定して事業を運営しています。

静岡ろうきんの詳しい内容はHPへ

http://shizuoka.rokin.or.jp/shiraberu/about_roukin/disclosure/management2011.html

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>> 一覧へ戻る](#)

